

# グリーンインフラと 持続可能なまちづくり

佐倉市 都市部 公園緑地課 公園活用班

主任主事 かね くに 包國 雄太

# 目次

1. 佐倉里山自然公園整備事業
2. 庁内連携体制

# 目次

1. 佐倉里山自然公園整備事業

2. 庁内連携体制

# 佐倉里山自然公園整備基本構想

## 背景・目的

整備基本方針  
(平成19年10月1日策定)

整備基本計画  
(平成21年3月31日策定)

佐倉里山自然公園 整備基本構想

整備方針や基本計画を踏襲しつつ  
下記の視点を反映し、整理・改訂  
・グリーンインフラの推進  
・ウェルビーイングの視点  
・民間事業者との公民連携

## 将来像

### 「私たちがつくる21世紀の里山自然公園」

1. 里山・谷津の景観を保全・再生する
2. 農林業によって育まれてきた多様な生き物を保全する
3. 身近なふるさとの歴史と文化を次世代に伝える
4. 私たちの身近なふるさとを市民とともに作りあげる
5. 自然と人々とのふれあいをとおして健全な身体を育む
6. 地球環境を考え私たちがのびのびと学べることを学び実践する

平成20年3月21日

## 基本方針・基本施策

### 基本方針. みどりの保全

- 基本施策1. 自然環境や景観の保全
- 基本施策2. 生物多様性の保全（ネイチャーポジティブの推進）
- 基本施策3. 自然環境や生物多様性の学び・実践の場の提供

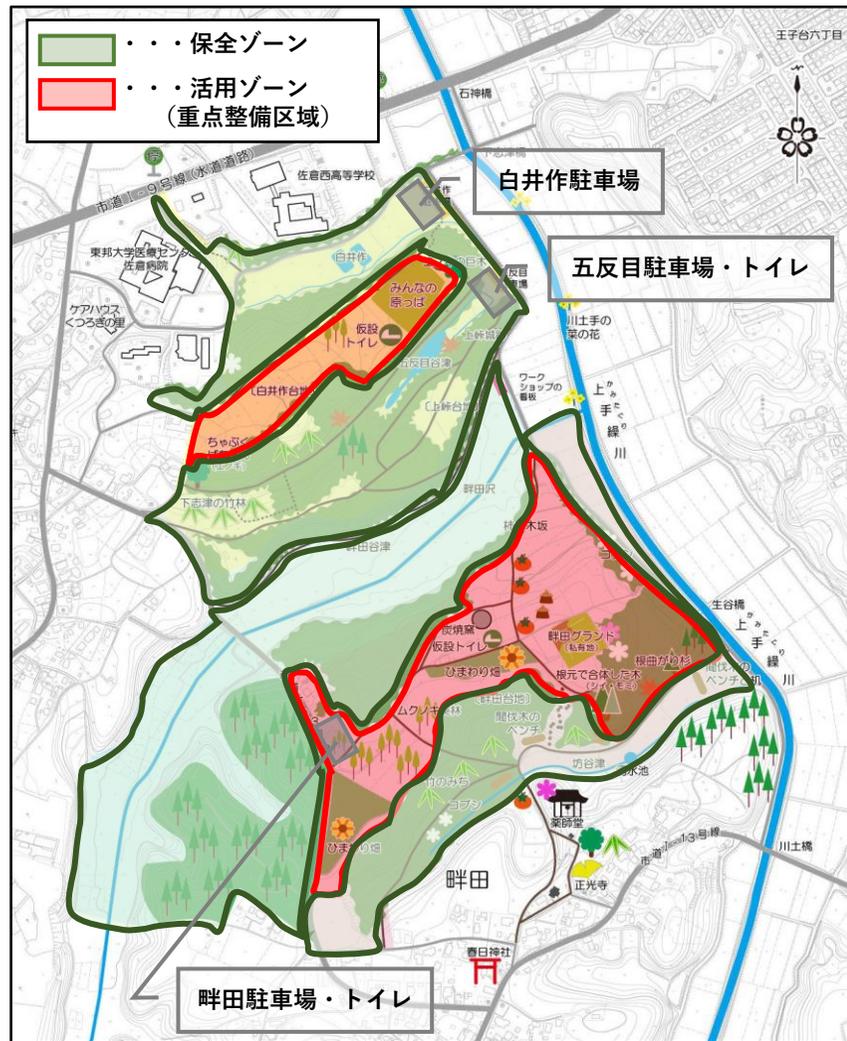
### 基本方針. みどりの活用

- 基本施策1. グリーンインフラの推進
- 基本施策2. 心身の健康の推進（ウェルビーイングの向上）
- 基本施策3. 歴史と文化の継承

### 基本方針. みどりの共創

- 基本施策1. 市民協働の推進
- 基本施策2. 公民連携の推進

## ゾーニング・重点整備区域



## 推進体制



# 先導的グリーンインフラモデル形成支援

## 概要

- ✓ 国土交通省「先導的グリーンインフラモデル形成支援」は、グリーンインフラに係る取組※において官民連携・分野横断による先導的なグリーンインフラモデルを形成するための支援を行い、事例の全国への展開を目指します。
- ✓ コンサルタントや専門家を派遣することで、評価方法の検討等による既存取組の発展・評価支援や、計画段階や事業実施中の取組への体制づくり・事業化に向けたアドバイスの実施等の支援を行います。

## ■ 支援の全体像（イメージ）

支援メニュー例を踏まえ、支援対象団体のニーズに応じた柔軟な支援を実施

### 取組①：計画・ロードマップ等の作成支援

PDCAサイクルを円滑に回すためのロードマップ、アクションプランの作成を支援  
活用可能な予算制度の紹介

### 取組④：事業評価・効果測定方法の検討支援

地域の取組を評価するための指標や測定方法の検討を支援

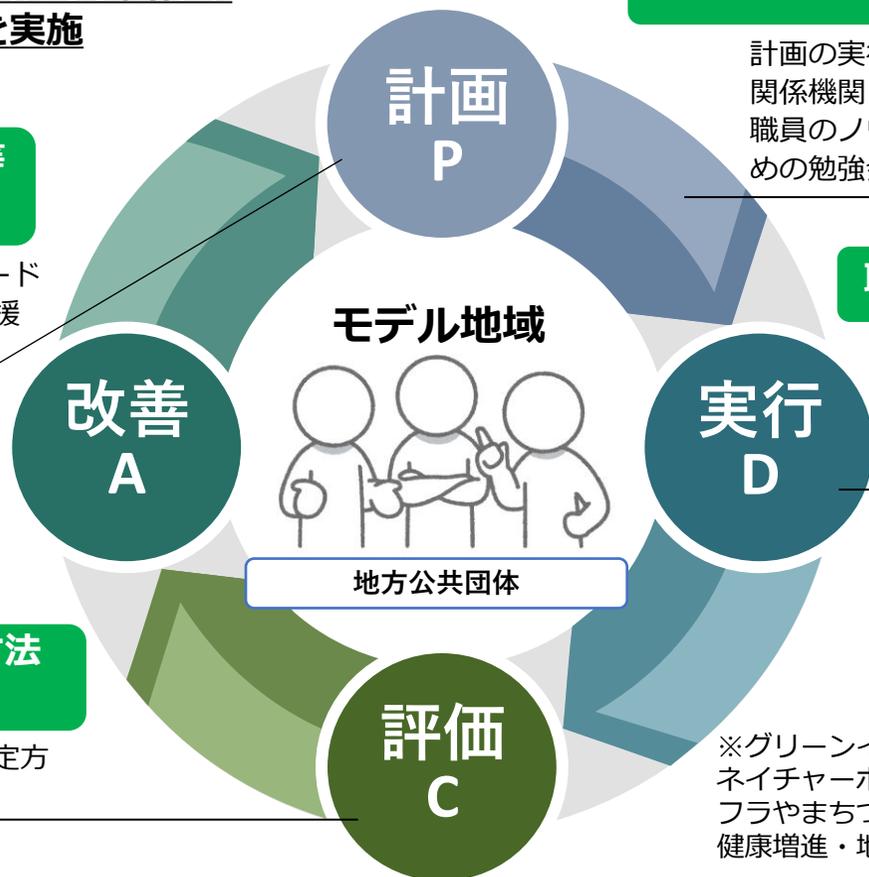
### 取組②：協議会の設立等による推進体制の確保

計画の実行に向けた産官学の協議会設置  
関係機関との調整支援  
職員のノウハウ蓄積、庁内連携促進のための勉強会の開催支援



### 取組③：モデル事業の実施支援

資金調達スキーム等の検討支援  
アドバイザー（有識者等）の派遣  
地域でのイベント支援  
参加団体のマッチング



※グリーンインフラに係る取組  
ネイチャーポジティブやカーボンニュートラルの実現、インフラやまちづくりの持続性や質の向上、Well-beingの向上・健康増進・地域活性化・SDGsの実現等に貢献する取組のこと

# 先導的グリーンインフラモデル形成支援



Press Release

令和5年6月29日  
総合政策局環境政策課

先導的グリーンインフラモデル形成支援」の重点支援団体が決定しました

- 国土交通省では、「先導的グリーンインフラモデル形成支援」の重点支援団体として、グリーンインフラに取り組む地方公共団体3地域を決定しました。
- 重点支援団体に対しては、コンサルタントや専門家の派遣等を通じて、計画づくりや推進体制の構築等を支援し、官民連携によるグリーンインフラの実装を加速します。

○ 重点支援団体（北から順）

団体名	取組概要
佐倉市 (千葉県)	グリーンインフラの推進、ウェルビーイングの向上、民間事業者との公民連携という視点を踏まえた「佐倉里山自然公園整備基本構想」を令和5年6月に策定。今後、基本構想に基づいた「アクションプラン」の作成、アクションプランを推進するための「協議会」の設立を目指す。  佐倉里山自然公園
犬山市 (愛知県)	かつて日本八景に選出された名勝木曾川の風光明媚な景観を活かし、再興させるため、全長460mある遊歩道を含む木曾川河畔空間の整備の検討している。今後、豊かな自然と景観を活かしたまちづくりを進めていくことを目指し、河畔空間の使い方を確かめる実証事業の継続や、遊歩道の調査など具体的な取り組みを実施する。  木曾川河畔整備後のイメージ図
久山町 (福岡県)	令和4年3月に日本で初めて「カーボンネガティブ&ネイチャーポジティブ」を宣言し、産官学民が連携した各種実証を展開している。「生産」と「消費」そして「人づくり」が循環し、さらにはその成果が人々のウェルビーイングの向上や健康づくりに寄与する一連の仕組みをグリーンインフラモデルとして構築するために、推進体制の構築や取組の「ブランド化」を目指す。  取組の一環で住民と緑化した庁舎ロビー

○ 添付資料

令和5年度先導的グリーンインフラモデル形成支援 概要

<問い合わせ先>

国土交通省総合政策局環境政策課 担当：一丸、東岡、末原  
TEL：03-5253-8111（内線 24331、24334）、03-5253-8262（直通）

## ◀概要▶

○ 今年6月、佐倉市が重点支援団体に選定された。

○ 国土交通省、コンサルタントや専門家の派遣を通じた支援を受け、グリーンインフラの推進を目指す。

## ◀支援内容▶

1. アクションプランの作成
2. 協議会の設置

# 先導的グリーンインフラモデル形成支援 取組内容①

## 基本理念

### 「私たちがつくる21世紀の里山自然公園」

1. 里山・谷津の景観を保全・再生する
  2. 農林業によって育まれてきた多様な生き物を保全する
  3. 身近なふるさとの歴史と文化を次世代に伝える
  4. 私たちの身近なふるさとを市民とともに作りあげる
  5. 自然と人々とのふれあいをとおして健全な身体を育む
  6. 地球環境を考え私たちのできることを学び実践する
- 平成20年3月21日

## 佐倉里山自然公園の将来像

### 将来像「\*\*\*\*\*」

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

## 基本方針・基本施策

### 基本方針. みどりの保全

#### 基本施策 1. 自然環境や景観の保全

- ・適正な維持管理により自然環境や景観を保全します。
- ・保護区等の認定により自然環境や景観を保全します。

#### 基本施策 2. 生物多様性の保全 (ネイチャーポジティブの推進)

- ・希少な生き物を保護します。
- ・希少な植物を保護します。

#### 基本施策 3. 自然環境や生物多様性の学び ・実践の場の提供

- ・環境学習の場として活用します。
- ・生物多様性への理解を深める活動を実施します。

### 基本方針. みどりの活用

#### 基本施策 1. グリーンインフラの推進

- ・気候変動の緩和・適応策（カーボンニュートラル）に資する施策を推進します。
- ・防災・減災に資する施策を推進します。

#### 基本施策 2. 心身の健康の推進 (ウェルビーイングの向上)

- ・自然散策により心身の健康を増進します。
- ・子どもの自己肯定感を高め、健やかな成長を支援します。

#### 基本施策 3. 歴史と文化の継承

- ・農業文化を次世代に伝えます。
- ・上峠台地の整備により歴史と文化を次世代に伝えます。

### 基本方針. みどりの共創

#### 基本施策 1. 市民協働の推進

- ・市民協働による維持管理を推進します。
- ・市民協働による利活用促進を推進します。

#### 基本施策 2. 公民連携の推進

- ・民間事業者による維持管理を推進します。
- ・民間事業者による利活用の促進を推進します。

## リーディングプロジェクト

里山自然公園整備全体をグリーンインフラの取組として捉え、**里山の持つポテンシャルを最大限発揮**し、各基本方針に基づき、まず動き出していく施策を『リーディングプロジェクト』として位置付けます。このリーディングプロジェクトの事業ステップや連携候補等をまとめアクションプランとして取りまとめる予定です。

### 保全プロジェクト

1. \*\*\*\*\*
2. \*\*\*\*\*

### 活用プロジェクト

1. \*\*\*\*\*
2. \*\*\*\*\*

### 共創プロジェクト

1. \*\*\*\*\*
2. \*\*\*\*\*

# 先導的グリーンインフラモデル形成支援 取組内容②



市民団体

## 地元団体・市民団体

畔田里山会、下志津ふるさと会  
佐倉里山自然公園支援し隊

## 民間事業者

本構想の理念に賛同いただいた  
民間事業者の参加を想定

???

協議会

## 行政

公園緑地課  
生活環境課  
農政課 など

## 関係機関

東邦大学医療センター佐倉病  
院  
東邦大学理学部  
東京情報大学  
千葉県立佐倉西高等学校  
(公財) 佐倉緑の基金 など



市民団体

## 庁内連携体制

### 主な担当課

公園緑地課：保全ゾーン及び活用ゾーンの保全・活用  
生活環境課：保全ゾーンの一部（畔田谷津）の保全・活用  
農政課：農林業政策に関すること

### 主な関係課

企画政策課：関連する政策の総合調整・進行管理に関すること  
こども政策課：子育て支援政策に関すること  
危機管理課：防災対策に関すること  
教育委員会：子どもの教育に関すること



大学・研究機関



公園緑地課 包國（カネクニ）



関係団体

# 目次

1. 佐倉里山自然公園整備事業

2. 庁内連携体制

# リーディングプロジェクトと庁内関係課

## 基本方針・基本施策

### 基本方針. みどりの保全

#### 基本施策 1. 自然環境や景観の保全

- ・適正な維持管理により自然環境や景観を保全します。
- ・保護区等の認定により自然環境や景観を保全します。

#### 基本施策 2. 生物多様性の保全 (ネイチャーポジティブの推進)

- ・希少な生き物を保護します。
- ・希少な植物を保護します。

#### 基本施策 3. 自然環境や生物多様性の学び ・実践の場の提供

- ・環境学習の場として活用します。
- ・生物多様性への理解を深める活動を実施します。

### 基本方針. みどりの活用

#### 基本施策 1. グリーンインフラの推進

- ・気候変動の緩和・適応策（カーボンニュートラル）に資する施策を推進します。
- ・防災・減災に資する施策を推進します。

#### 基本施策 2. 心身の健康の推進 (ウェルビーイングの向上)

- ・自然散策により心身の健康を増進します。
- ・子どもの自己肯定感を高め、健やかな成長を支援します。

#### 基本施策 3. 歴史と文化の継承

- ・農業文化を次世代に伝えます。
- ・上峠台地の整備により歴史と文化を次世代に伝えます。

### 基本方針. みどりの共創

#### 基本施策 1. 市民協働の推進

- ・市民協働による維持管理を推進します。
- ・市民協働による利活用促進を推進します。

#### 基本施策 2. 公民連携の推進

- ・民間事業者による維持管理を推進します。
- ・民間事業者による利活用の促進を推進します。

## リーディングプロジェクトと期待される効果と関係課

### 保全プロジェクト

#### 1. OECM(自然共生サイト)の認定

- ・30by30への貢献
- ・生態系の価値のPR力向上

⇒公園緑地課×生活環境課

### 活用プロジェクト

#### 1. バイオ炭×有機農業による地域のCN化

- ・CN・ゼロカーボンシティ宣言への貢献
- ・農業振興・オーガニックビレッジ宣言への貢献

⇒公園緑地課×生活環境課×農政課

#### 2. 森の中での居場所づくり

- ・子どもの非認知能力の向上（森のようちえん、プレーパーク）
- ・地域コミュニティの交流促進

⇒公園緑地課×こども政策課

### 共創プロジェクト

#### 1. 里山大学の開講

- ・自然・環境への関心向上
- ・里山の適正な管理の促進

⇒公園緑地課×生活環境課×農政課

# リーディングプロジェクト案① バイオ炭づくり

## 実施概要

- 佐倉里山自然公園を拠点として、里山を活用したカーボンニュートラルに関する取組みを検討。
- その一環として、バイオ炭によるCO<sub>2</sub>の削減、気候変動の緩和・適応策としての有効性を検証するため、試行的に実施。

## 実施主体

- 佐倉市：企画・運営の支援
- 佐倉里山自然公園支援し隊：企画・運営
- 北総クルベジ：バイオ炭づくりの技術的支援
- （公社）佐倉緑の基金：協賛（講師謝礼）

## 活用されている緑の機能

- 環境保全機能
- 景観形成機能
- 生物多様性機能
- 食糧の生産機能
- 環境教育機能

## 事業の効果・成果

- 里山環境の保全・再生
- CO<sub>2</sub>の削減
- 有機農業の推進



# リーディングプロジェクト案② 森のようちえん

## 実施概要

- 佐倉市の豊かな自然環境を活かした外遊び活動、野外体験活動の場の提供。
- 子どもたちが自ら考え、行動して、学ぶことを通じて、子どもの可能性を引き出す。

(参考) 森のようちえん…とは？  
自然体験活動を通じた子育て・保育・幼児教育の総称です。  
保護者の自主保育により、運営されています。

## 実施主体

- 佐倉市：活動やプロモーションの支援
- 森のようちえん さくらんぼ：自主保育の実施

## 活用されている緑の機能

- レクリエーション機能
- 環境教育機能

## 事業の効果・成果

- こどもの居場所づくり
- 学び、体験機会の提供
- 社会で生き抜く力を身に付ける
- 自己肯定感を高める



# リーディングプロジェクト案③ プレーパーク

## 実施概要

- 佐倉市の豊かな自然環境を活かした外遊び活動、野外体験活動の場の提供。
- 子どもたちが自ら考え、行動して、学ぶことを通じて、子どもの可能性を引き出す。

(参考) プレーパーク…とは？

子どもたちの想像力と工夫により、遊びを作り出せる場です。  
また、子どものチャレンジ精神を育める場でもあります。

## 実施主体

- 佐倉市：活動やプロモーションの支援
- 里山プレーパーク：自主保育の実施

## 活用されている緑の機能

- レクリエーション機能
- 環境教育機能

## 事業の効果・成果

- こどもの居場所づくり
- 学び、体験機会の提供
- 社会で生き抜く力を身に付ける
- 自己肯定感を高める



# リーディングプロジェクト案④ 里山大学

## 実施概要

- 佐倉里山自然公園は多くの市民団体の活動により支えられているが、メンバーの高齢化や世代交代という課題がある。
- 持続可能な里山環境の保全・活用を実現するため、里山活動を担う人材を育成する。

※現在、令和6年度の実施計画及び予算要求中

※財源は「森林環境譲与税」を充当予定

## 実施主体（案）

- 佐倉市：里山大学の運営（業務委託を発注）
- （公社）佐倉緑の基金：里山大学の運営（業務委託を受注）

## 活用されている緑の機能

- 環境保全機能
- 景観機能
- 生物多様性の確保

## 事業の効果・成果

- 人材育成による、市民団体の世代交代の促進
- 持続可能な里山環境の保全・活用



庁内関係課が役割を果たす



グリーンインフラの推進



人と自然が共生する  
持続可能なまちづくり